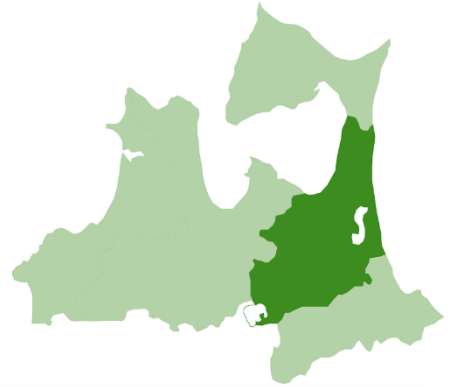




青森県基本計画  
「青森新時代」への架け橋

# 上北の 農林水産業



令和8年5月 青森県上北農林水産事務所

<表紙写真>

公共牧場での放牧風景  
(十和田市)

天間ダム航空写真  
(七戸町)

ホールクroppサイレーヅ用稲  
「あおばまる」の収獲風景  
(三沢市)

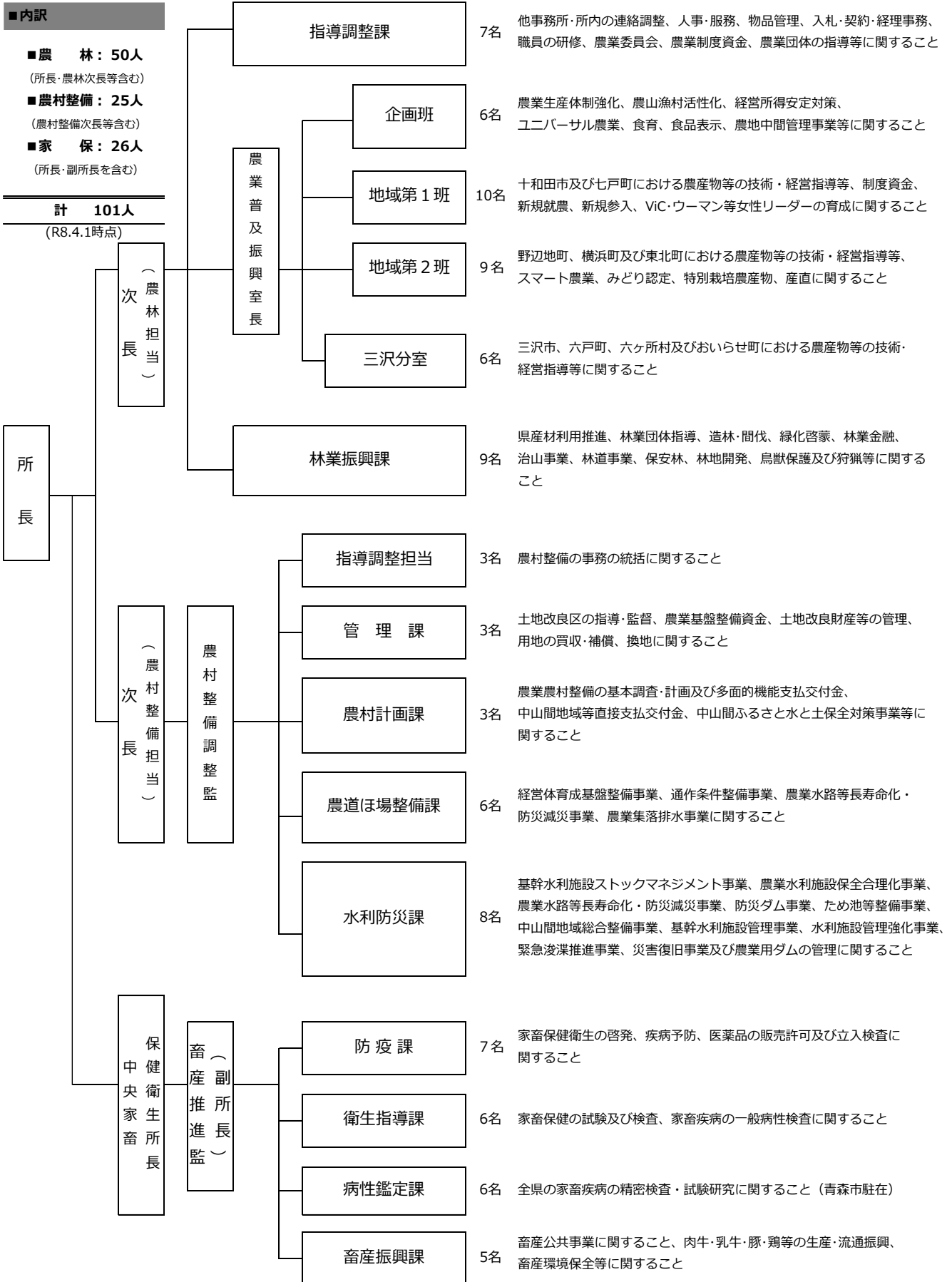
流木捕捉工  
(十和田市)

ながいも新品種等成績検討会  
(十和田市)

# 目次

I	青森県上北農林水産事務所の組織図・分掌事務	1
II	上北地域の概要	
1	地勢	3
2	気候	3
3	人口	3
4	地域経済	4
5	農林水産業	
(1)	耕地面積	4
(2)	主要作物の作付面積	5
(3)	農業産出額	5
(4)	農家数	6
(5)	主要家畜の飼養頭数	7
(6)	森林の状況	7
(7)	水田の整備状況	7
(8)	水産業の状況	8
(9)	産地直売施設の状況	8
III	青森新時代「農林水産力」強化パッケージの概要	9
1	利益の最大化を目指す生産性向上	10
2	次代を担う人財の確保・育成	15
3	元気で豊かな農山漁村づくり	16

# I 青森県上北農林水産事務所の組織図・分掌事務



## 「青森県上北農林水産事務所」の所在地・連絡先

### ■ 指導調整課、農業普及振興室、林業振興課

〒034-0093 青森県十和田市西十二番町 20-12 (青森県十和田合同庁舎 2 階)

TEL	代表:	0176-22-8111	FAX	指導調整課、林業振興課
	直通:指導調整課	0176-23-5388		0176-22-9161
	農業普及振興室	0176-23-4281		農業普及振興室
	林業振興課	0176-24-3379		0176-25-7242

注 所長、次長（農林担当）へ御連絡の際は、指導調整課までお願いします。

### ■ 農業普及振興室三沢分室

〒033-0024 青森県三沢市東岡三沢 1-1-7

TEL	0176-53-2498	FAX	0176-53-8539
-----	--------------	-----	--------------

### ■ 指導調整担当、管理課、農村計画課、農道ほ場整備課、水利防災課

〒034-0082 青森県十和田市西二番町 10-21

TEL	指導調整担当	0176-23-5245	FAX	指導調整担当
	管理課	0176-23-5246		0176-22-3929
	農村計画課	0176-23-5317		管理課、農村計画課、
	農道ほ場整備課	0176-23-5318		農道ほ場整備課、水利防災課
	水利防災課	0176-23-5250		0176-23-5247

注 次長（農村整備担当）へ御連絡の際は、指導調整担当までお願いします。

### ■ 中央家畜保健衛生所

〒034-0093 青森県十和田市西十二番町 19-23

TEL	防疫課、衛生指導課	0176-23-6235	FAX	防疫課、衛生指導課、畜産振興課
	畜産振興課	0176-23-5115		0176-23-3044

〒030-0134 青森県青森市合子沢松森 395-26

TEL	病性鑑定課	017-764-1744	FAX	病性鑑定課	017-728-0335
-----	-------	--------------	-----	-------	--------------



## 4 地域経済

上北地域の総生産額は9,073億円で、県全体（4兆6,244億円）の19.6%です。

そのうち、農業の総生産額は534億円で、県全体（1,766億円）の30.3%を占めています。

市町村内総生産（令和5年度）

（単位：百万円）

	上北		県		上北/県
農業	53,457	(5.9%)	176,691	(3.8%)	30.3%
林業	642	(0.1%)	3,107	(0.1%)	20.7%
水産業	2,142	(0.2%)	31,474	(0.7%)	6.8%
鉱業	2,575	(0.3%)	9,427	(0.2%)	27.3%
製造業	236,688	(26.1%)	581,405	(12.6%)	40.7%
建設業	83,476	(9.2%)	296,929	(6.4%)	28.1%
卸売・小売業	86,508	(9.5%)	669,641	(14.5%)	12.9%
運輸・郵便業	33,090	(3.6%)	255,286	(5.5%)	13.0%
宿泊・飲食業	18,324	(2.0%)	96,271	(2.1%)	19.0%
不動産業	84,463	(9.3%)	541,229	(11.7%)	15.6%
その他	305,989	(33.7%)	1,962,950	(42.4%)	15.6%
計	907,354	(100.0%)	4,624,410	(100.0%)	19.6%

[出典：令和5年度市町村民経済計算(青森県)]

## 5 農林水産業

上北地域は水稲・野菜・畜産を中心とした農業が営まれ、森林面積も総土地面積の約半分を占め林産資源も豊富です。

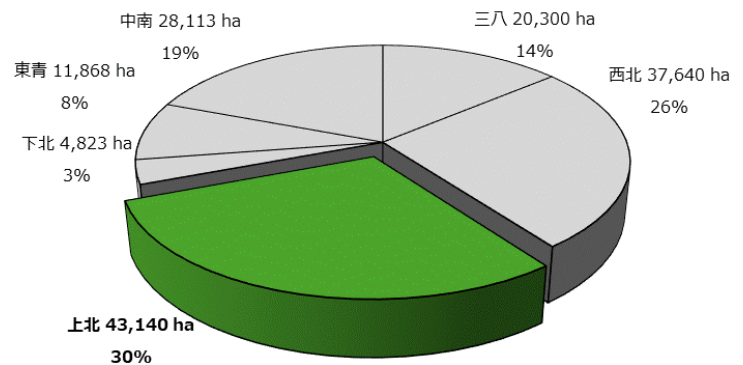
また、水産業は沿海でのホタテ養殖や小川原湖などでの内水面漁業等を中心に行われています。

### (1) 耕地面積

上北地域の耕地面積は43,140haと県全体（145,900ha）の約3割を占め、県内で最も多い地域です。

その内訳は、水田が21,144ha、畑が21,985haとなっています。

青森県の耕地面積（令和7年）



### 耕地面積（令和7年）

（単位：ha）

市町村名	総土地面積 A	耕地面積		森林面積 (C/A)	その他 (D/A)
		B	(B/A)		
十和田市	72,565	12,000	(16.5%)	47,345	13,221
三沢市	11,939	3,590	(30.1%)	2,015	6,334
野辺地町	8,168	680	(8.3%)	5,272	2,216
七戸町	33,723	6,750	(20.0%)	22,465	4,508
六戸町	8,389	3,350	(39.9%)	2,449	2,590
横浜町	12,638	2,110	(16.7%)	8,162	2,366
東北町	32,650	7,880	(24.1%)	13,743	11,027
六ヶ所村	25,258	3,610	(14.3%)	12,856	8,792
おいらせ町	7,196	3,170	(44.1%)	1,233	2,793
上北 計	212,526	43,140	(20.3%)	115,539	53,847
県 計	964,512	145,900	(15.1%)	631,146	187,466

[出典：令和7年作物統計(農林水産省)、令和8年度青森県森林資源統計書(青森県)]

## (2) 主要作物の作付面積

令和7年は、水稲 8,372ha、大豆 596ha が作付され、水稲は県全体の約 19%、大豆は約 11%を占めています。

野菜（令和6年）は、上北地域全体では、ながいも、にんにく、ごぼう、だいこん等の露地野菜が多く作付けされています。にんじん（三沢市、おいらせ町）、キャベツ（おいらせ町）、ねぎ（十和田市）、トマト（七戸町）、ばれいしょ（横浜町）、こかぶ（野辺地町、東北町）などは、それぞれの市町村で重点的に作付されています。

管内の主要作物作付面積（水稲・大豆：令和7年、野菜：令和6年）

（単位：ha）

市町村	水稲	大豆	ながいも	にんにく	ごぼう	だいこん	にんじん	キャベツ	ねぎ	トマト	ばれいしょ	こかぶ
十和田市	3,550	248	198.0	340.0	277.0	50.0	—	—	73.9	0.6	0.1	—
三沢市	310	0	131.0	98.0	224.0	31.7	121.3	4.9	1.7	—	23.7	—
野辺地町	13	—	5.7	—	—	—	—	—	—	—	0.1	35.5
七戸町	1,720	261	83.5	290.4	10.0	1.5	0.1	3.0	3.6	11.0	0	2.0
六戸町	823	26	53.0	91.5	125.0	38.2	44.6	1.0	0.4	—	1.2	—
横浜町	145	0	22.0	1.9	8.9	—	0.4	—	0	0	108.3	—
東北町	1,300	39	288.1	126.9	135.1	105.3	36.8	17.0	2.2	0.8	46.9	27.0
六ヶ所村	33	17	140.0	4.6	185.0	150.0	7.4	20.0	4.8	0.2	3.6	—
おいらせ町	478	5	46.6	20.9	96.7	277.3	184.5	71.3	1.5	—	1.8	—
上北計	8,372	596	967.8	974.1	1,061.7	654.0	395.1	117.2	88.1	12.6	185.7	64.5
県計	44,300	5,260	13,497	14,979	12,946	9,992	481.0	166.4	235.9	123.4	317.1	68.8
上北/県	18.9%	11.3%	71.7%	65.0%	82.0%	65.4%	82.2%	70.4%	37.3%	10.2%	58.6%	93.7%

〔出典：水稲・大豆…作物統計調査令和7年産市町村別データ（農林水産省）、野菜…上北農林水産事務所調べ〕

※表中の「-」は事実不詳又は調査を欠くもの、「X」は個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため統計数値を公表しないもの

## (3) 農業産出額

令和5年の上北地域の農業産出額は 1,050 億円で県全体の 30.4%を占め、地域別では県内 1 位となっています。

特に、野菜は県全体の 56.4%、畜産も県全体の 51.4%と 5 割以上を占めています。

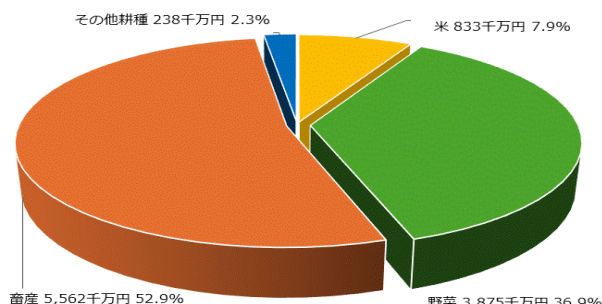
農業産出額（令和5年）

（単位：千万円）

市町村	合計	耕種計	品目（一部抜粋）				畜産計	品目（一部抜粋）			
			米	野菜	果実	花き		肉用牛	乳用牛	豚	鶏
十和田市	2,936	1,203	376	788	9	X	1,733	372	28	1,262	71
三沢市	1,612	651	18	608	0	2	960	33	25	519	339
野辺地町	212	27	2	22	0	X	185	—	185	—	—
七戸町	1,110	436	167	236	8	10	674	620	12	38	—
六戸町	621	596	77	509	0	0	25	4	5	X	0
横浜町	1,227	107	16	32	0	0	1,120	33	41	X	1,027
東北町	1,472	1,037	127	876	0	X	436	80	189	35	133
六ヶ所村	655	311	4	301	0	X	344	107	236	X	0
おいらせ町	663	578	46	503	15	12	85	15	12	57	—
上北計	10,508	4,946	833	3,875	32	24	5,562	1,264	733	1,911	1,570
県計	34,581	23,756	5,113	6,870	10,960	132	10,827	1,659	916	2,583	5,075
上北/県	30.4%	20.8%	16.3%	56.4%	0.3%	18.2%	51.4%	76.2%	80.0%	74.0%	30.9%

農業産出額（令和5年：上北地域）

〔出典：令和5年市町村別農業産出額（農林水産省）〕



「0」：単位に満たないもの

（例：0.4 千万円→0 千万円）

「-」：事実不詳又は調査を欠くもの

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

#### (4) 農家数

令和2年の上北地域の総農家数は、6,630戸で県全体の18.2%を占めています。  
このうち販売農家は5,177戸で、平成27年対比77.2%と減少しています。  
また、基幹的農業従事者のうち、65歳以上の割合は64.8%となっています。

##### 専業別農家数

(単位:戸・%)

地域	年次	総農家数	販売農家	専業				自給的農家
				専業	兼業	第1種	第2種	
上北	平12	13,166	11,912 (100.0)	1,923 (16.1)	9,989 (83.9)	2,791	7,198	4,616
	17	11,666	10,083 (100.0)	2,103 (20.9)	7,980 (79.1)	2,397	5,583	1,583
	22	10,419	8,719 (100.0)	2,403 (27.6)	6,316 (72.4)	1,763	4,553	1,700
上北	27	8,394	6,704 (100.0)	2,267 (33.8)	4,437 (66.2)	1,405	3,032	1,690
十和田市		2,729	2,243 (100.0)	719 (32.1)	1,524 (67.9)	457	1,067	486
三沢市		615	548 (100.0)	205 (37.4)	343 (62.6)	143	200	67
野辺地町		159	73 (100.0)	31 (42.5)	42 (57.5)	12	30	86
七戸町		1,241	959 (100.0)	299 (31.2)	660 (68.8)	189	471	282
六戸町		908	743 (100.0)	236 (31.8)	507 (68.2)	172	335	165
横浜町		307	179 (100.0)	59 (33.0)	120 (67.0)	31	89	128
東北町		1,384	1,168 (100.0)	412 (35.3)	756 (64.7)	258	498	216
六ヶ所村		314	234 (100.0)	106 (45.3)	128 (54.7)	50	78	80
おいらせ町		737	557 (100.0)	200 (35.9)	357 (64.1)	93	264	180
県	27	44,781	34,866 (100.0)	13,309 (38.2)	21,557 (61.8)	7,341	14,216	9,915
上北/県	27	18.7%	19.2%	17.0%	20.6%	19.1%	21.3%	17.0%
上北	令2	6,630	5,177	農業センサス2020調査から 専業別統計は廃止				1,453
十和田市		2,307	1,865					442
三沢市		436	374					62
野辺地町		120	51					69
七戸町		1,008	769					239
六戸町		746	598					148
横浜町		228	119					109
東北町		1,021	857					164
六ヶ所村		217	161					56
おいらせ町		547	383					164
県	令2	36,465	28,062	8,403				
上北/県	令2	18.2%	18.4%	17.3%				

##### 年齢階層別の基幹的農業従事者数

(単位:人・%)

地域	年次	計	年齢階層			
			15~29歳	30~59歳	60歳以上	うち65歳以上
上北	令2	8,476 (100.0)	125 (1.5)	1,842 (21.7)	6,509 (76.8)	5,494 (64.8)
十和田市		2,937 (100.0)	37 (1.3)	523 (17.8)	2,377 (80.9)	2,072 (70.5)
三沢市		687 (100.0)	16 (2.3)	201 (29.3)	470 (68.4)	387 (56.3)
野辺地町		72 (100.0)	2 (2.8)	13 (18.1)	57 (79.2)	48 (66.7)
七戸町		1,171 (100.0)	11 (0.9)	217 (18.5)	943 (80.5)	823 (70.3)
六戸町		893 (100.0)	8 (0.9)	167 (18.7)	718 (80.4)	600 (67.2)
横浜町		197 (100.0)	5 (2.5)	50 (25.4)	142 (72.1)	117 (59.4)
東北町		1,540 (100.0)	28 (1.8)	386 (25.1)	1,126 (73.1)	910 (59.1)
六ヶ所村		310 (100.0)	6 (1.9)	102 (32.9)	202 (65.2)	147 (47.4)
おいらせ町		669 (100.0)	12 (1.8)	183 (27.4)	474 (70.9)	390 (58.3)
県	令2	48,083 (100.0)	725 (1.5)	11,921 (24.8)	35,437 (73.7)	29,326 (61.0)
上北/県	令2	17.6%	17.2%	15.5%	18.4%	18.7%

※基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

[出典: 2005~2020 農林業センサス(農林水産省)]

## (5) 主要家畜の飼養頭数

上北地域は畜産が盛んで、家畜の飼養頭数の県全体に占める割合は、乳用牛が87.7%、肉用牛が67.3%、豚が66.8%、採卵鶏が32.6%、ブロイラーは53.6%となっています。

主要家畜の飼養頭数（令和7年2月1日現在）

（単位：頭、千羽）

	乳用牛(雌)		肉用牛		豚	採卵鶏	ブロイラー
		2歳以上		繁殖雌			
上北計	10,081	6,742	34,795	7,401	223,530	2,130	4,092
県計	11,500	8,650	51,700	12,700	334,800	6,540	7,639
上北/県	87.7%	77.9%	67.3%	58.3%	66.8%	32.6%	53.6%

[出典：上北計…県畜産課調べ、県計：畜産統計調査(農林水産省)]

※豚、採卵鶏、ブロイラーの県計は令和6年2月1日の数値

## (6) 森林の状況

ア 上北地域の総面積の54.4%（115,539ha）が森林で、そのうち民有林が43.5%であり、県全体の民有林の割合（37.7%）より高くなっています。

イ 所有規模が零細な所有者※が多く、造林や森林整備、伐採等の作業は森林組合や林業事業体に依頼しています。

※保有山林面積が1ha以下の世帯

管内の森林現況（令和8年）

（単位：ha・戸）

市町村	総土地面積 A	総森林（森林率）		民有林（比率）		国有林（比率）		林家数と保有山林面積			
		B	B/A	C	C/B	D	D/B	戸数（比率）		面積（比率）	
								E	E/F	G	G/H
十和田市	72,565	47,345	(65.2%)	19,346	(40.9%)	27,999	(59.1%)	1,101	(35.9%)	4,645	(38.0%)
三沢市	11,939	2,015	(16.9%)	1,749	(86.8%)	266	(13.2%)	142	(4.6%)	414	(3.4%)
野辺地町	8,168	5,272	(64.5%)	3,277	(62.2%)	1,995	(37.8%)	115	(3.8%)	371	(3.0%)
七戸町	33,723	22,465	(66.6%)	7,480	(33.3%)	14,984	(66.7%)	487	(15.9%)	2,668	(21.8%)
六戸町	8,389	2,449	(29.2%)	2,449	(100.0%)	0	-	264	(8.6%)	922	(7.5%)
横浜町	12,638	8,162	(64.6%)	3,002	(36.8%)	5,160	(63.2%)	82	(2.7%)	164	(1.3%)
東北町	32,650	13,743	(42.1%)	7,613	(55.4%)	6,131	(44.6%)	632	(20.6%)	2,243	(18.3%)
六ヶ所村	25,258	12,856	(50.9%)	4,106	(31.9%)	8,750	(68.1%)	108	(3.5%)	352	(2.9%)
おいらせ町	7,196	1,233	(17.1%)	1,233	(100.0%)	0	-	132	(4.3%)	458	(3.7%)
上北計	212,526	115,539	(54.4%)	50,254	(43.5%)	65,285	(56.5%)	F 3,063	(100.0%)	H 12,236	(100.0%)
県	964,512	631,146	(65.4%)	237,824	(37.7%)	393,322	(62.3%)	13,801		70,728	
上北/県	22.0%	18.3%		21.1%		16.6%		22.2%		17.3%	

[出典：令和8年4月森林資源統計書(青森県)、林家数と保有山林面積…2020 農林業センサス(農林水産省)]

## (7) 水田の整備状況

上北地域の水田の整備率は、87.0%となっています。

水田の整備状況（令和7年度）

（単位：ha）

地域	水田面積	整備済							未整備			
		面積	標準区画30a程度以上 整備済					20a未満	面積	割合	面積	割合
			1ha以上	1ha未満 50a以上	50a未満 30a以上	30a未満 20a以上	20a以上 整備率					
東青	8,021	5,914	208	750	4,033	924	73.7%	854	6,768	84.4%	1,254	15.6%
中南	11,466	8,604	269	487	6,752	1,096	75.0%	2,591	11,195	97.6%	272	2.4%
三八	7,117	2,664	111	193	1,445	915	37.4%	3,224	5,887	82.7%	1,230	17.3%
西北	27,823	23,597	1,861	1,185	18,268	2,283	84.8%	721	24,318	87.4%	3,505	12.6%
上北	21,144	12,449	303	730	8,676	2,739	58.9%	5,942	18,390	87.0%	2,754	13.0%
下北	1,143	594	108	64	74	349	52.0%	160	753	65.9%	390	34.1%
県	76,700	53,821	2,860	3,409	39,247	8,305	70.2%	13,490	67,311	87.8%	9,403	12.3%
上北/県	27.6%	23.1%	10.6%	21.4%	22.1%	33.0%	-	44.0%	27.3%	-	29.3%	-

[出典：令和8年度あおもりの農村整備(青森県)]

## (8) 水産業の状況

ア 上北地域では、陸奥湾及び太平洋海域で海面漁業が、小川原湖、十和田湖、奥入瀬川、高瀬川などで内水面漁業が営まれています。

令和7年における上北地域の海面漁業は、漁獲数量が7,030t(県全体の10.3%)、漁獲金額が37億円(同10.4%)となっています。

漁獲数量が多いのは、陸奥湾ではホタテガイ、カレイ、ナマコなどで、太平洋海域ではスルメイカ、サバ、ヒラメ、ウバガイ(ホッキガイ)などです。

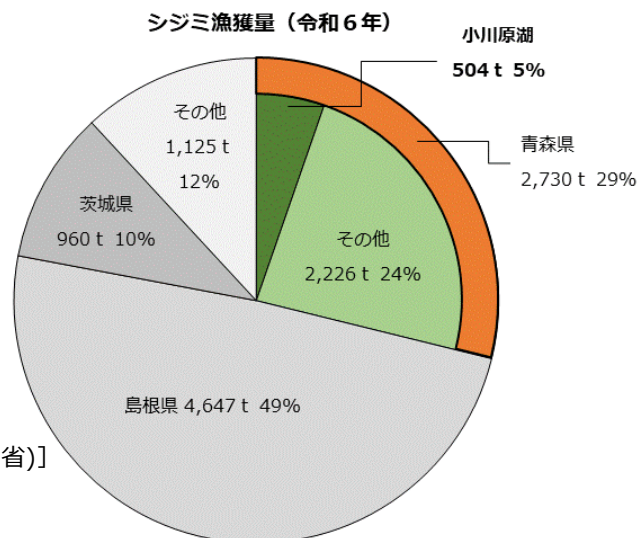
### 海面漁獲数量・金額(令和7年)

市町村	漁獲数量(単位:t)					漁獲金額(単位:百万円)				
	計	魚類	貝類	その他水産動物	海藻類	計	魚類	貝類	その他水産動物	海藻類
三沢市	1,903	397	220	1,285	0	1,041	143	105	792	0
野辺地町	1,037	58	865	113	0	632	43	411	178	0
横浜町	2,345	163	2,153	28	0	1,219	151	1,024	44	0
六ヶ所村	1,442	663	0	635	144	674	156	0	454	64
おいらせ町	303	169	126	8	0	137	73	58	6	0
上北計	7,030	1,451	3,366	2,070	144	3,703	566	1,598	1,474	64
県	68,141	28,044	22,758	15,937	1,401	35,567	11,163	10,428	13,240	736
上北/県	10.3%	5.2%	14.8%	13.0%	10.3%	10.4%	5.1%	15.3%	11.1%	8.7%

[出典: 令和7年青森県海面漁業に関する調査結果書]

イ 上北地域の内水面漁業については、全国でも有数の漁獲数量・金額を誇る小川原湖があり、主力のシジミは令和6年の漁獲数量が約504tで、全国の約5%を占めています。

また、ワカサギ、シラウオの産地としても有名です。



[出典: 令和6年内水面漁業生産統計調査(農林水産省)]

## (9) 産地直売施設の状況

上北地域には、産地直売施設が36か所あります(うち、道の駅が7か所)。

令和6年度の年間販売額は約34億円で、1施設当たりの平均販売額は、約9,400万円となっています。

### 産地直売施設の販売額(令和6年度)

地域	施設数 A	販売額(万円)	
		全施設総額 B	1施設当たり平均額 B/A
東青	25	171,283	6,851
中南	29	300,283	10,355
三八	33	220,698	6,688
西北	25	267,119	10,685
上北	36	340,265	9,452
下北	12	33,262	2,772
県	160	1,332,910	8,331
上北/県	22.5%	25.5%	113.5%

[出典: 令和6年度産地直売施設等実態調査(青森県)]

## Ⅲ 青森新時代「農林水産力」強化パッケージの概要

青森県基本計画「青森新時代」への架け橋では、農林水産業に関する施策や取組が、政策テーマ「しごと」を中心に、多岐にわたっています。

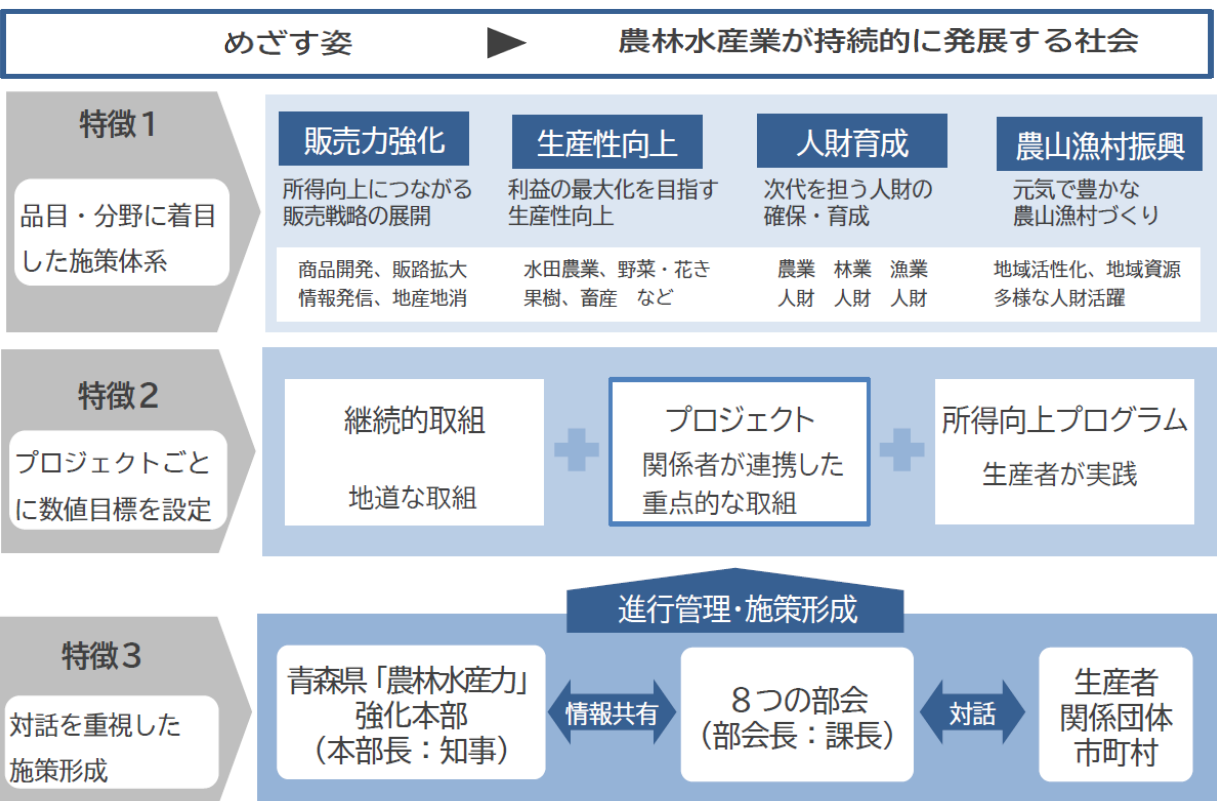
基本計画の政策テーマ「しごと」では、2040年に目指す姿として「農林水産業が持続的に発展する社会」を掲げています。

このため、農林水産業が持続的に発展する社会の実現に向けた取組を①販売力強化、②生産性向上、③人財育成、④農山漁村振興の4つの柱に整理し、政策パッケージとして策定します。

### 青森県基本計画「青森新時代」への架け橋の概要

青森県 基本計画	基本理念	AX (Aomori Transformation) ▶ AXの基盤 「挑戦」「対話」「DX」						
	めざす姿	若者が、未来を自由に描き、実現できる社会						
	政策テーマ	しごと	健康	こども	環境	交流	地域社会	社会資本

### 青森新時代「農林水産力」強化パッケージの概要



### 令和8年度農林水産政策の重点項目

- 1 所得を上げる ための「生産者の経営改善」支援
- 2 産業を守る ための「戦略の推進」、「企業」等との連携
- 3 次代を支える ための「人財」の確保・育成
- 4 食料を安定供給する ための「環境変化」への対応

# 1 利益の最大化を目指す生産性向上

## ○取組事項名：ながいも生産の担い手育成と種苗増殖法の転換による産地力の強化

【R8年度重点項目：①所得を上げる】

上北地域は、本県作付面積の約70%を占める主要な産地ですが、高齢化や天候不順等の影響により、作付面積は減少傾向となっていることに加え、A B品率や単収の低下が課題となっています。

このため、若手生産者に向けて、JAと連携した担い手育成塾の開催や、プロフェッショナル養成所への参加誘導を行い、栽培技術の向上を図っています。

また、JA等と連携しながら、品質向上が見込まれる種苗の「切いも」体系への転換や、労力低減が期待できる新品種「夢雪」の栽培実証ほを設置し、優良種苗の安定生産・供給による、ながいも産地力の強化に取り組んでいきます。



新品種成績検討会

## ○取組事項名：気象変動に対応した加工業務用野菜の産地強化

【R8年度重点項目：①所得を上げる ④食料を安定供給する】

JAゆうき青森管内では、機械化と出荷体系の簡略化で一定の価格で計画的に出荷し、経営の安定を図る加工業務用野菜の取組を進めてきましたが、近年の夏場の猛暑の影響により、7月下旬から8月出荷品に高温の影響による内部障害、チップバーンが発生し、ほ場廃棄や出荷後のクレームが多くなるなど、高温時の安定生産に向けた対策が重要となっています。



加工業務用キャベツ生育状況

このため、JAと連携し、高温対策に関する実証ほの設置、現地検討会の開催や高温期の現地内部検査により高温対策技術の確立と普及を図るとともに、出荷の品質安定に向けた目揃会や栽培講習会を開催し、加工業務用野菜の産地強化に取り組んでいきます。

## ○取組事項名：やませ地帯における水稲直播栽培での飼料用米・主食用米の安定生産

【R8年度重点項目：①所得を上げる ④食料を安定供給する】

三沢分室管内は、やませの影響で夏季の気温が低いため、水稲栽培は寒冷地の栽培技術を基本とした移植栽培が主体でしたが、大規模な稲作経営体では、春作業の労働力が不足していることや、近年の夏季高温により、登熟気温が確保できていることから、直播栽培の導入意欲が高まっています。



ドリルシーダーによる直播作業

そこで、管内の各種直播栽培に取り組む生産者の、品種特性にあわせた栽培方法の確立や基本技術の改善を図り、収量向上を目指しています。

## ○取組事項名：鳥獣被害防止支援チームについて

【R8年度重点項目：④食料を安定供給する】

近年の野生鳥獣による農作物被害急増、特に農地外も含んだクマによる農作物、人的被害の多発に対応し、県では対策強化のため、令和8年2月に「ツキノワグマ等野生鳥獣被害対策パッケージ」を公表し、各農林水産事務所に、鳥獣被害防止支援チームを設置しています。



はこわなに入ったツキノワグマ

上北農林水産事務所では、令和8年4月1日に設置し、関係機関と連携して地域で行われる鳥獣被害防止対策を支援することで、地域の生産者、住民が参加する集落ぐるみの鳥獣被害対策活動を推進します。

## ○取組事項名：再造林の推進

【R8年度重点項目：②産業を守る】

管内には国内有数の規模を誇るLVL工場をはじめとする大型木材加工施設が稼働し、原木需要が旺盛であることから、「伐って、使って、また植える」循環型の林業を確立し、森林の持つ多面的機能を維持・向上させることが重要となっています。

そこで、従来の造林補助事業に加えて、意欲ある林業事業者が森林所有者に代わって行う低コスト再造林への支援や、企業が森林の取得や経営をするために必要な情報を整備することで、再造林を推進していきます。



企業による再造林

## ○取組事項名：林道事業の推進

【R8年度重点項目：①所得を上げる】

原木需要に応じて、木材を安定的かつ効率的に供給するとともに、適切な造林・保育・間伐等の森林整備を実施するため、基幹的な林道の整備が必要となっています。

管内においては、森林所有者や東北町からの要望を受け、昨年度から5か年計画で「県営林道開設事業」により、林道「滝沢平切左坂道ノ下線」を整備しています。



林道「滝沢平切左坂道ノ下線」イメージ

## ○取組事項名：ほ場整備事業の推進

【R8年度重点項目：①所得を上げる】

地元農家からの要望を受け、東北町・七戸町の土場川地区 484ha、十和田市の赤石地区 36ha の2地区において農地の大区画化、暗渠排水などのほ場整備事業を実施しています。

また、農地中間管理事業の活用などにより担い手への農地集積・集約化を進めていくほか、水稲だけでなく高収益作物の導入と ICT を活用したスマート農業を促進し、水田農業の収益力向上を推進します。



整備後の水田（土場川地区）

## ○取組事項名：農業用ダム事業の推進

【R8年度重点項目：④食料を安定供給する】

上北地域には、農業用ダムとして、かんがい用水の確保を図るための利水ダムと農村地域の洪水被害を防止する防災ダムが計6基設置されています。

これらのダムでは築造から数十年以上経過し、施設の老朽化による不具合や機能低下が顕在化している状況にあることから、施設の長寿命化を図るため、平成29年度から国の補助事業を活用し、指久保ダムをはじめとする5ダムにおいて施設の改修・更新を行っています。



指久保ダム（下流から上流を望む）

○**取組事項名：特定家畜伝染病（口蹄疫・高病原性鳥インフルエンザ・豚熱・アフリカ豚熱）の防疫対策**

【R8年度重点項目：②産業を守る】

高病原性鳥インフルエンザは、管内で令和8年4月に3年1か月ぶりの発生となり、約23万羽の鶏が殺処分されました。豚熱については、国内では散発的に飼養豚での発生があり、県内ではワクチンの継続接種により防疫対策をしていますが、野生インシシの感染確認や捕獲・目撃情報が多くなっています。また、近隣諸国では、口蹄疫やアフリカ豚熱などが継続発生しています。



養鶏研修会

家畜の飼養密度が高い当地域へのこれら家畜伝染病の侵入は甚大な被害が危惧されることから、発生防止に向けた飼養衛生管理基準の遵守、異常家畜の早期発見・早期通報、野生動物の侵入防止対策などの周知・指導、リモート機器を活用した情報伝達を強化することとしています。

## 2 次代を担う人財の確保・育成

### ○取組事項名：新規就農者の定着と営農管理能力の向上

【R8年度重点項目：③次代を支える】

就農希望者や新規就農者（概ね就農5年以内）を対象に、生産技術や経営管理能力の向上を目的とした「ヤングファーマーゼミナール」を開催しています。本ゼミナールでは「農薬の使用方法」や「土づくり」、「堆肥の活用」などの営農基礎講座や農作業安全研修を通じて、基礎的な知識・技術の習得を支援しています。



先進地研修 農業経営士による講義の様子

また、農業経営研修では、複式簿記の基礎やパソコンを活用した記帳方法を学んだり、経営状況を把握することで、実践的な経営スキルの向上を図っています。

さらに、農業経営士等のほ場見学や、先進的な経営に関する講義を組み合わせた視察研修を実施し、新規就農者と農業経営士の交流促進や、地域の先進的な経営事例の共有を図ることで、地域ぐるみで新規就農者を支える体制づくりに取り組んでいます。

### 3 元気で豊かな農山漁村づくり

#### ○取組事項名：集落の農業を支えるコミュニティと集落営農組織の運営体制の強化

【R8年度重点項目：③次代を支える】

赤沼集落（十和田市）は74戸、239名で構成されており、様々な活動を通して共用地やコミュニティを維持しています。また、集落における農業経営は、（農）赤沼営農組合が担っており74戸のうち68戸が組合員となっています。

一方、集落住民の高齢化に伴い、コミュニティや農地、農作業の維持が困難な場面が出てきたことから、集落住民による話し合いの場の設定による活動体制の見直しや労働力の確保、生産物の品質向上について取り組むこととしています。



活動内容についての話し合い

#### ○取組事項名：もみ殻等の広域流通による耕畜連携体制の構築

【R8年度重点項目：②産業を守る】

県南地域の畜産経営において、敷料は家畜の住環境の向上に必要不可欠な資材ですが、一般的に広く使われているおが粉が不足・高騰しています。一方で、津軽地域の稲作経営では、もみ殻の処理に苦慮しており、行き場のないもみ殻を焼却処分せざるを得ない状況となっています。

そこで、津軽地域で発生するもみ殻について、畜産が盛んな県南地域で敷料として有効活用するため、運搬形態の違いによるコスト比較、共同購入や需要の取りまとめを仲介する組織づくり等、通年で安定的に流通するための体制の構築に取り組んでいます。



圧縮もみ殻実演会

## ○取組事項名：畜産公共事業の推進

---

【R8年度重点項目：②産業を守る】

六ヶ所村大字平沼に位置する六ヶ所村酪農振興センターでは八森地区草地畜産基盤整備事業（R5～R10年度）を実施しています。同センターは県内で唯一の公設乳用牛周年預託施設であり、地域の乳用子牛を預かり搾乳可能な月齢まで育成する役割を担っていますが、経年による牧草地の生産性低下や施設の老朽化、輸入飼料利用に伴うコスト増、預託需要の増加に対応できないなどの課題が生じています。



整備後の草地

草地畜産基盤整備事業（公共牧場整備事業）を利用し、牧草地の整備、育成牛舎、堆肥舎等の施設を新設することで、各種課題の解決、預託施設としての機能の充実を図り、酪農経営の安定化に取り組むこととしています。